

奈良市×大阪・関西万博
連携シンポジウム

NARA
FORUM
2025
NARA CITY
EXPO 2025
PARTNERSHIP
SYMPOSIUM

奈良会議
二〇二五

日時：二〇二五年三月一六日(日)

十二時より(開場十二時三〇分)

会場：奈良県コンベンションセンター二階

参加費：無料(ただし、懇親会・ネットワーキングは有料。ひとり三千円となります)

主催：奈良市



▲ 詳細、参加申し込みは
こちらのサイトから。

すでに
存在する
未来

古都・奈良。

悠久の歴史を紡いできたこの地には、

先人たちが遺した叡智が

深く根付いている。

そこへ最先端の

テクノロジーが融合したとき、

過去と未来の境界は一気に溶け合い、

新たな視界が立ち上がる。

その視界の先にある

「すでに存在する未来」を、

私たちはどうたぐりよせるのか。

奈良市×大阪・関西万博連携シンポジウム

13:00-13:10 オープニング(会場:203-204)

13:10-15:00 オープニングセッション(会場:203-204)

『すでに存在する未来をどうたぐりよせるのか』

1,300年前に国家や文化の礎が築かれた奈良を舞台に、いま世界で起こっている大きな変化をスピーカーとともに新たに捉え直し、「すでに存在する未来」をたぐりよせるための奈良会議に通底する問いを探求します。



家入一真

株式会社CAMPFIRE
ファウンダー会長



伊藤穰一

千葉工業大学 学長



松田法子

京都府立大学大学院
生命環境科学研究科 准教授



仲川げん

奈良市長



林篤志

株式会社paramita 共同代表 /
一般社団法人Next Commons Lab
ファウンダー

15:15-16:35 パネルディスカッション

あらかじめ設定された3つのテーマごとに分かれ、それぞれのテーマで探求を深めます。

テーマ①『新たな社会OS』 国家でもなく、従来型の民主主義でもない、自治の未来(会場:203-204)

人類は民主主義や資本主義などの仕組みを育んできました。しかし、急速に進歩するデジタル技術が人々のつながりや集団の在り方を変え、新たな可能性と課題を同時に生み出しています。こうした変化の最前線から、新しい自治と共同体の在り方を議論します。



家入一真

株式会社CAMPFIRE
ファウンダー会長



関治之

一般社団法人Next Commons
Lab.ファウンダー



林篤志

株式会社paramita 共同代表 /
一般社団法人Next Commons Lab
ファウンダー



増村江利子

一般社団法人Next Commons
Lab.共同代表 /
一般社団法人Next Commons Lab
ファウンダー

テーマ②『経済・産業』 低成長日本における好循環経済のデザイン(会場:205)

大阪・関西万博が奈良の経済発展にとって大きなチャンスとなるとの期待が高まるなか、観光資源や地場産業、そして歴史文化の蓄積など、他都市にはない「奈良の本質」をいかに活かせば、経済の好循環を実現できるのか。その可能性を議論します。



塩崎一裕

奈良先端科学技術大学院
大学 学長



出口哲也

株式会社
デライト 株式会社
代表取締役



藤堂高明

株式会社
C21株式会社
代表取締役兼COO



中室牧子

慶應義塾大学
総合政策学部 教授

テーマ③『文化発信』 日本文化の方法で、21世紀世界に貢献するために(会場:206)

日本は古来より自然と寄り添いながら暮らし、技術や美意識を育んできました。こうした文化的資産が持続可能な社会の実現に寄与する可能性は大きいと考えられます。奈良に脈々と息づく「古層」にある文化を、新たな価値観や方法論として世界へ発信していく意義を議論します。



高津尚志

2019 北東アジア代表



館鼻則孝

現代美術家



内藤栄

大阪市立美術館 館長 /
奈良国立博物館 名誉館員



安藤昭子

株式会社福井工科大学 研究所
代表取締役 専任学長

16:50-17:20 クロージングセッション(会場:203-204)

17:50-19:00 懇親会・ネットワーキング(会場:201)